

令和2年11月19日

施設課作成

第24回はだのクリーンセンター環境運営委員会概要

1 報告内容

はだのクリーンセンターにおける各種実績データについて

令和2年度の可燃ごみの搬入量、焼却量、焼却灰搬出量、各種測定結果（排ガス、放射能濃度、周辺環境）を報告した。可燃ごみについては、昨年同時期と比べ約600トンの減量となり、これまでのところ比較的順調にごみの減量が進んでいるものと捉えている。

また、各種測定結果については、全て基準値を下回る良好な数値となり、今後も安心安全な施設運営を行っていきけるよう尽力していきたい。

2 その他

(1) 放射線量測定の休止について

福島原子力発電所事故の影響を調査するため、はだのクリーンセンター稼働時から測定を行っているはだのクリーンセンター敷地周辺放射線量測定であるが、近年大きな数値の変化は見られず、東海大学工学部原子力工学科の吉田教授の見解では、自然発生する標準的な値を示しており、今後にも新たに原発事故等の放射線量に影響を及ぼす事態が発生しない限りは、現状のまま推移するとのことだった。

また、秦野市では同様の理由で市内各所での空間放射線量の測定を既に休止している。そのため、本測定についても休止を提案させていただくもの。

(2) 非常放送訓練・伝達訓練の実施について

例年行っている非常放送訓練を来年1月に実施予定。この訓練は、はだのクリーンセンターに設置しているスピーカーの動作や音声の伝達状況を確認するもの。詳細が決まった際に改めて連絡する。今回の訓練についても御協力をお願いしたい。

(3) はだのクリーンセンターニュースについて

はだのクリーンセンターニュースの第29号、第30号について参考添付する。新型コロナウイルス感染症拡大防止を図りながら、はだのクリー

ンセンターを知っていただき、ごみ減量を心がけていただくため、「オンライン見学動画」を作成し、動画視聴サイトYouTube上で公開した。本組合のホームページからも視聴できる。その他、本組合の取組内容についても紙面で紹介しているため、参照いただきたい。